

# NEWS RELEASE

2018/4/13  
株式会社キョードーメディアス

報道関係者各位

角川映画初期シネマ・コンサート開催！  
「犬神家の一族」など角川映画初期名作の名場面を、  
巨匠大野雄二が率いる豪華オーケストラの生演奏で堪能！  
松崎しげる、ダイヤモンド☆ユカイも熱唱



斬新なメディアミックス戦略で日本の映画界に旋風を巻き起こした角川映画の初期3作品のハイライト映像をオーケストラの生演奏とともにライブ感覚で楽しむシネマ・コンサートが2018年4月13日（金）夜、東京・有楽町の東京国際フォーラム ホールAで幕を開けた。

原作小説、映画、そして音楽の三位一体で世に送り出された角川映画。その先駆けとなった「犬神家の一族」（1976年公開）、続く「人間の証明」（77年）と「野性の証明」（78年）を青春のひとこまとして記憶に刻んだ人も多いはず。

3作の音楽はいずれも劇伴の巨匠、大野雄二が音楽を手がけた。アニメ「ルパン三世」の音楽やジャズピアニストとしても知られる大野が、ジャズ系のミュージシャンや弦楽器奏者ら総勢約50人からなる「大野雄二と“SUKE-KIYO”オーケストラ」を率いて登場し、新たなアレンジを施した3作のテーマ曲や劇中曲を披露した。大野とバンド「Yuji Ohno & Lupitnic Six」で共演を重ねるメンバーを軸に、エリック・ミヤシロ（トランペット）や中川昌三（フルート）らによる分厚いホーンセクション、22人のストリングス、そして鮮烈な音色で物語

報道に関するお問合せ：キョードーメディアス ☎03-3407-8105

うんりいん  
雲林院

[unriin@kyodotokyo.com](mailto:unriin@kyodotokyo.com) / 佐藤 [medias1@kyodotokyo.com](mailto:medias1@kyodotokyo.com) / 村越 [murakoshi@kyodotokyo.jp](mailto:murakoshi@kyodotokyo.jp)

# NEWS RELEASE

を彩るハンマーダルシマーや琵琶の奏者などなど、一期一会の豪華な顔ぶれ。そこから繰り出される衝撃的な音圧と切れ味鋭いアンサンブルで、ホールは興奮の渦に。

第1部は「犬神家の一族」からスタート。エキゾチックなハンマーダルシマー（MiMi 演奏）のトレモロが印象的な「愛のバラード」や、“佐清（すけきよ）”の衝撃シーンが鮮やかによみがえった。

「犬神家」の金田一耕助役で主演した俳優・石坂浩二と大野は高校・大学時代からの友人。2人のトークコーナーでは、二人の学生時代、お互いプロとして再会してからの仕事やプライベートのエピソードが披露された。映画「犬神家の一族」で、初めて映画音楽を手がけた大野が、巨匠・市川崑監督を相手に奮闘した話や、大野の実家が熱海の老舗旅館であり、石坂も何度かそこに泊まりに行った話、石坂の結婚式の音楽を大野が担当した話など、二人の絆の深さをうかがえるトークに会場はおおいに盛り上がった。



第2部は「人間の証明」と「野性の証明」のハイライトを上映。「ママ、ドゥ・ユー・リメンバー」の歌い出しでヒットした「人間の証明のテーマ」は今回、ダイヤモンド☆ユカイが歌った。昨年7月に亡くなった母への思いも込めた熱唱に胸を打たれ、涙をぬぐう観客の姿も。「野性の証明」では、この作品で銀幕デビューした薬師丸ひろ子のあどけない笑顔を背景に、松崎しげるが主題曲「戦士の休息」を歌唱。故・高倉健が演じた主人公の寡黙で熱い生き様と響き合い、作品の余韻をより深いものにした。

会場ロビーには公開当時のポスターを始め、撮影で金田一役の石坂が着用した帽子や衣装、市川崑監督の愛用品など貴重な資料も展示された。「スケキヨ像」との記念撮影ができるフォトスポットもにぎわいをみせた。

最終公演は明日、4月14日（土）にもある。残りわずかだが、当日券もある。

報道に関するお問合せ：キョードーメディアス ☎03-3407-8105

うんりいん  
雲林院

[unriin@kyodotokyo.com](mailto:unriin@kyodotokyo.com) / 佐藤 [medias1@kyodotokyo.com](mailto:medias1@kyodotokyo.com) / 村越 [murakoshi@kyodotokyo.jp](mailto:murakoshi@kyodotokyo.jp)

# NEWS RELEASE

■公演タイトル：「角川映画 シネマ・コンサート」

■日時：2018年4月14日（土）

[開場]13:00 [開演]14:00

■会場：東京国際フォーラム ホールA

東京都千代田区丸の内3丁目5番1号

代表電話：03-5221-9000

■上映作品：

◆『犬神家の一族』（1976）

◆『人間の証明』（1977）

◆『野性の証明』（1978）

■出演者：

◆演奏：大野雄二と“SUKE-KIYO”オーケストラ

大野雄二(音楽監督・ピアノ、フェンダーローズ) / 市原 康(ドラム)

/ ミッチー長岡(ベース) / 松島啓之(トランペット) / 鈴木央紹(テナーサクソ) / 和泉聡志(ギター) /

宮川純(オルガン) / Fujikochans[佐々木久美、Lyn、佐々木詩織] (ボーカル・コーラス) / 梶原順(ギター)

/ 宮本一(シンセサイザー) / 川瀬正人(パーカッション) / 小竹満里(ティンパニー) / 平原まこと(アルトサクソ)

/ 近藤和彦(バリトンサクソ) / エリック・ミヤシロ、鈴木正則、奥村晶(トランペット) / 中

川英二郎、半田信英、野々下與一(トロンボーン) / 中川昌三、大澤明子(フルート) / 庄司知史(オー

ボエ) / 藤田乙比古 / 和田博史(ホルン) / 小寺里奈 グループ(ストリングス) / 斎藤葉(ハープ) / 長

須与佳(琵琶) / MiMi(ハンマーダルシマー)

◆指揮：西谷 亮

◆ゲスト・ボーカル

松崎しげる：「戦士の休息」歌唱

ダイヤモンド☆ユカイ：「人間の証明のテーマ」歌唱

◆トークゲスト 石坂浩二

◆司会：土井敏之

■特別開催：

『角川映画ギャラリー』@東京国際フォーラム

ホールA 会場内ロビー

角川映画に関する貴重な資料等、多数展示。公開当時のポスター、チラシ、台本、市川崑監督ゆかりの品々を展示。フォトスポット「スケキヨ像」を設置。

■当日券のご購入について

4月14日（土）11:30までWEBで受付。

料金：全席指定 ¥9,800（税込）※未就学児入場不可

<http://www.diskgarage.com/ticket/detail/no077200>



報道に関するお問合せ：キョードーメディアス ☎03-3407-8105

うんりいん  
雲林院

[unriin@kyodotokyo.com](mailto:unriin@kyodotokyo.com) / 佐藤 [medias1@kyodotokyo.com](mailto:medias1@kyodotokyo.com) / 村越 [murakoshi@kyodotokyo.jp](mailto:murakoshi@kyodotokyo.jp)

# NEWS RELEASE

4月14日（土）12:00より、会場での当日券販売を行います。  
※予定枚数になりしだい、販売を終了いたします。

- 角川映画 シネマ・コンサート 公式サイト：<http://kadokawaeiga-concert.com/>
- 角川映画 シネマ・コンサート 公式 Twitter：<https://twitter.com/KadokawaConcert>
- 角川映画 シネマ・コンサート 公式 Facebook ページ：  
<https://www.facebook.com/KadokawaConcert/>

[主催] KADOKAWA / BS 朝日 / ディスクガレージ / 朝日新聞社 / TOKYO FM  
[協力] オフィスオーガスタ / バンドワゴン / ユーキース・エンタテインメント  
[企画・制作] KADOKAWA / BS 朝日 / ディスクガレージ / PROMAX / 朝日新聞社

報道に関するお問合せ：キョードーメディアス ☎03-3407-8105

うんりいん  
雲林院

[unriin@kyodotokyo.com](mailto:unriin@kyodotokyo.com) / 佐藤 [medias1@kyodotokyo.com](mailto:medias1@kyodotokyo.com) / 村越 [murakoshi@kyodotokyo.jp](mailto:murakoshi@kyodotokyo.jp)